

3月は自殺対策強化月間です

大切な命を守るため、わたしたちにできること

日本では、平成23年まで14年連続で自殺者数が3万人を超えていました。3万人を下回った平成24年でも、その数は、交通事故死亡者数の約6.3倍に上っており、自殺者が極めて多いことには変わりはありません。

大切な命を守るために、わたしたち一人ひとりが、決して他人事ではないとの意識を持ち、社会全体で自殺を防止するためのセーフティネットを作ることが必要です。

①身近な人のサインに「気づく」

眠れない、食欲がない、口数が減ったなど、身近な人が「いつもと違うな」と思ったら要注意です。

気づく

傾聴する

③相手の気持ちに寄り添い「傾聴する」

その人の気持ちをしっかりと受け止め、相手の気持ちに寄り添うことが大切です。

②気付いたら「声をかける」

悩み事は、他人には打ち明けにくいものです。あなたのちょっとした勇気が、その人に話すきっかけを与えます。

声をかける

つなぐ

④適切な専門家に「つなぐ」

あなたが温かくサポートをしつつ、適切な人や専門機関につなぎましょう。

加東市健康増進計画では、こころの健康づくりを推進しています。



いのち
支える

市民安全部健康課（保健センター）
☎42-2800

「どこで返してもいいの？」

「この本、中央図書館で借りたんだけど、やっぱり借りたところで返さなアカンよねえ？」

「大丈夫です。加東市立の図書館なら、どの図書館でも返却できますよ。」

利用者の方と、よくこんな会話をします。

共通の「としょかんカード」で利用できる加東市立の4図書館では、それぞれの館で10冊まで（CDは内2点まで）借りることができ、返却もそれぞれ都合のよい館にしていだけます。

どの館にも気軽に立ち寄りいただき、「返却はいつもの図書館で」と便利にご利用ください。

<図書館からのお願い>

進学、就職などで異動の多い時季かと思えます。住所・電話番号等、登録内容の変更がありましたらお知らせください。

また、引っ越しされる際には、借りられた本は必ずお返しくださいますようお願いいたします。



図書館に出かけよう!

*****こんな本あんな本*****

『おもてなしの源流—

日本の伝統にサービスの本質を探る』



リクルートワークス編集部/編

流行語大賞にもなった「おもてなし」。「心を込めたおもてなし」よく耳にする言葉です。しかし、実際おもてなしとはなんだろう。旅館、茶道、花街、着物…各界の一流の方々に「おもてなし」を問いその源流をさぐります。

この本は、パソコンや携帯電話で、図書館ホームページから予約できます。

図書館での行事 ～絵本のおはなし会など～

行 事 名	日 時	場 所
「ピッピ」のおはなし会	3月1日(土) 14:00~	中央図書館
としょかんのおはなし会	3月8日(土) 随時	滝野図書館
め る へ ん 教 室	3月9日(日) 14:00~	やしろ国際学習塾 (3階第2会議室)
としょかんのおはなし会	3月14日(金) 10:30~	中央図書館
	3月15日(土) 14:00~	
	3月16日(日) 15:00~	東条図書館
「ぐりとぐら」絵本の時間	3月18日(火) 10:30~	中央図書館

■中央図書館 (☎42-8000)
休館日/月曜日、3/21

■滝野図書館 (☎48-3003)
休館日/月曜日、3/21

■東条図書館 (☎47-6050)
休館日/水曜日、3/22

■図書・情報センター (☎40-2004)
休館日/水曜日、3/22